



国際総合印刷機材展

2011年9月16日(金)~21日(水) / 東京ビッグサイト 東館全館

IGAS2011 環境国際フォーラム

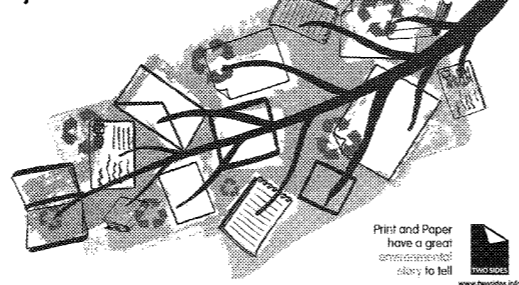
サステナブル時代における 紙メディアの未来

今日、環境問題 = ペーパーレスと安易に結びつけられることが多くなっています。

しかし森林管理まで視野に入れた紙メディアは、工業製品として環境負荷の低減に寄与する、実用的で持続性のあるコミュニケーション媒体です。

IGAS2011 環境国際フォーラムでは、イギリスの NPO 法人 Two Sides 代表マーティン ユースタス氏を迎え、印刷における環境問題と紙メディアの価値を再認識する機会と致します。

Print and Paper
Myths and Facts



Print and Paper
have a great
environmental
story to tell
www.paperecology.com



基調講演

NPO 法人 Two Sides 代表
Martyn Eustace 氏

お申込みは

<http://www.igas-tokyo.jp>

IGAS2011 (国際総合印刷機材展)

日時 / 平成23年9月18日(日) 10:00~12:30

場所 / 東京ビッグサイト会議棟会議室(607・608)

主催 / クリーン・プリント、印刷機材団体協議会

印刷機材団体協議会 IGAS事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8

機械振興会館401-2号

(社)日本印刷産業機械工業会内

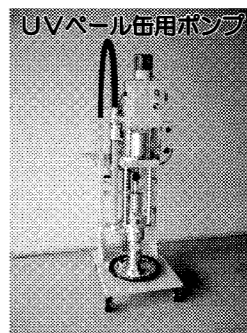
TEL: 03-3434-2656 FAX: 03-3434-0301

System Development Engineer

KGK

インキ供給システム

グリス・接着剤 定量吐出装置



ブースNo. E1-45

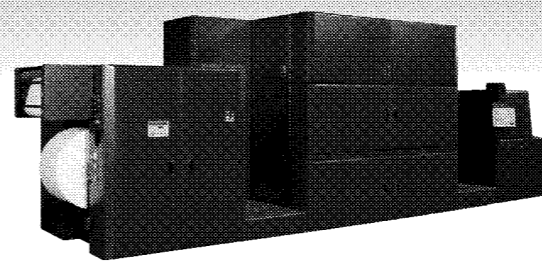
当社ブースへお立ち寄り下さい

<http://www.KGK-KAK.co.jp>
本社 : 神奈川県相模原市中央区南橋本4-4-20
042-773-0731大阪 : 大阪府八尾市沼2-17
072-949-3640

— お客様のご来場を、社員一同 心よりお待ちしております —

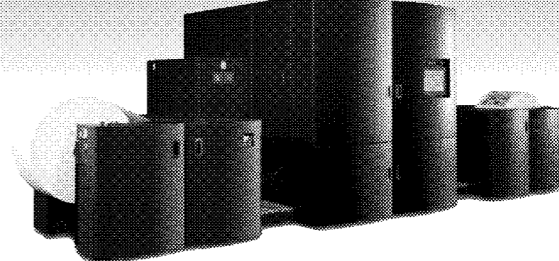
• MJP20W - LED-UV 対応 -

• MJP20E



フルカラーインクジェットプリンター

- ・最高解像度 600dpi×600dpi
- ・最高速度 100m/min
- ・最大印字幅 541mm



フルカラーインクジェットプリンター

- ・最高解像度 600dpi×600dpi
- ・最高速度 100m/min
- ・最大印字幅 541mm



お客様の喜び・満足を創造する

株式会社 ミヤコシ

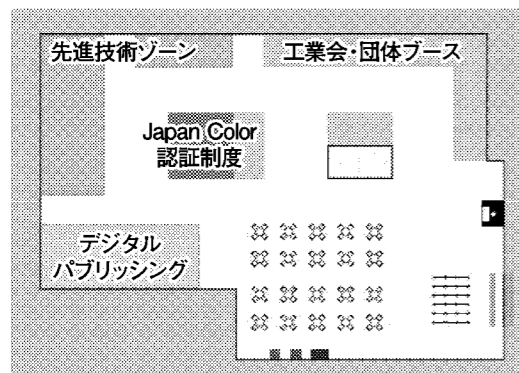
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼1-13-5

TEL: 047-493-3854 FAX: 047-493-3071

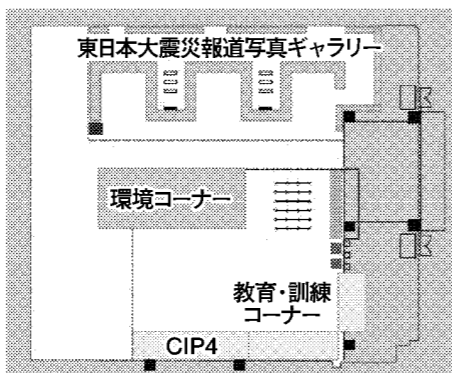
URL: <http://www.miyakoshi.co.jp>

IGAS2011 出展ブース

東6ホール(E-6-3)



東6号館



東1号館

I G A S 2011

先進的な活動事例の解説も

環境セミナー開催

18日14時から日本印刷産業機械工業会(JPMIA)の主催で、環境セミナー「印刷産業の温室効果ガス排出量の算定基準に関する調査研究」の内容が紹介される。会場は東京ビッグサイト会議棟605会議室。参加費は無料。同セミナーは2部構成で、第1部は印刷技術に関する国際規格を作る国際標準化機構(ISO)の委員会であるISO/TC130の元内委員、産業事務局 田尾玄治氏が「印刷産業の温室効果ガス排出量の算定基準に関する調査研究」の内容が紹介される。このほか、環境関連では東1ホールの主催者企画「環境展示ゾーン」環境コーナーに日本印刷産業連合会(JFPE)、JPMIA、NPO法人のクリンプリントがそれぞれの立場から、サステナブル時代に対応する印刷産業に向けての展示を行う。

Japan Color 認証制度セミナー

印刷技術の標準化推進

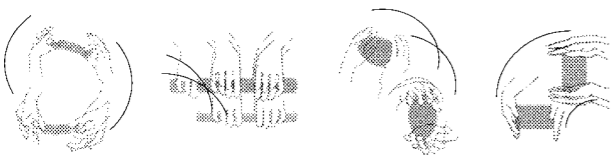
17日13時からJPMIA主催で「Japan Color 認証制度セミナー」が開催される。会場は東京ビッグサイト会議棟608会議室で、時間は13時から17時まで。同セミナーでは、ISO準拠ジャパンカラー枚葉印刷用2011について紹介のほか、印刷ブルーフに関する四つの認証の解説が行われる。定員は100人で参加費は無料。「Japan Color 認証制度」はISO国際標準に準拠し、日本のオフセット枚葉印刷における印刷色の標準である「枚葉印刷用ジャパンカラー(Japan Color)」に基づいて認証を行う。この基準色は印刷技術の標準化を推進し、印刷品質の安定と生産性向上を目指すツールとして、打ち出されたものだ。現在は認証スタート時の基準であった「枚葉印刷用ジャパンカラー2007」を改訂した「ISO準拠ジャパンカラー枚葉印刷用2011」が使用されている。

この認証制度事業はJPMIA、基準色などの教育普及・調査研究は日本印刷学会が行っている。同制度は08年12月から導入に向けての検討が始まり、09年に「標準印刷認証」がスタートした。今年9月からは「マッチング認証」「ブルーフ認証」がスタートする。すでに始まっている「標準印刷認証」は印刷会社が対象で、印刷機械のメンテナンスと数値管理などによって、安定した品質の印刷物を作成できる工程管理能力を認証する。これまでに7工場が取得している。「マッチング認証」は「標準印刷認証」を取得した印刷会社を対象、高度なカラーマネジメントやインク使用量の削減を可能にするという観点から印刷業界にとつて環境負荷低減のためのソリューションだといえる。

今回のIGAでは、この無料セミナーのほかにも、東6ホールの主催者企画「環境展示ゾーン」環境コーナーに日本印刷産業連合会(JFPE)、JPMIA、NPO法人のクリンプリントがそれぞれの立場から、サステナブル時代に対応する印刷産業に向けての展示を行う。

東日本大震災報道写真ギャラリー	日本経済新聞社協力で東日本大震災報道写真ギャラリー「記憶 忘れてはいけないこと」を開催。	東1ホール
環境コーナー	日本印刷産業連合会、日本印刷産業機械工業会、クリーンプリントの3団体がサステナブル時代に対応する印刷産業に向けて、それぞれの立場から展示。	東1・6ホール
教育訓練コーナー	印刷関連の専門技術・職業能力を習得できる専門学校のコーナー。	東6ホール
工業会・団体ブース	日本および世界の印刷工業会、印刷連合会、業界団体のコーナー。	
デジタルパブリッシングコーナー	今、話題の電子出版に関する製品・技術の展示。	
先進技術ゾーン	全国の大学を主体とした研究室から最先端の研究成果を展示。	
Japan Color 認証制度ブース	日本印刷産業機械工業会によるJapan Color認証制度を紹介。	

KITO



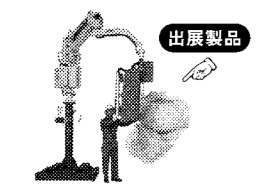
それは、想像以上のハンドリング。

想像してみてください。たとえば、手で持てないほど重いワークを意のままに動かせるとしたら。さらに、180°回転させるなど、手では不可能な動きを自在に行えとせたら。キトーバラサは、手で操作しながらワークを自在に操れるハンドリングツール。あなたの想像を超えるハンドリング作業が、現実のものになります。

[アームバラサ]

オーダーメイド設計!

関節アームとモビュレタのベストコンビネーション



キトーワンダーアーム

[ロープバラサ]

無重力の感覚!

浮いているような感覚で操作が可能



キトーアシストC キトーアシストD

[バキュームバラサ]

エアーで吸着!

荷を傷めずに吸着

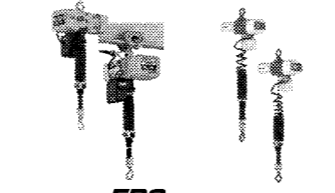


キトーバキュームハンド

[チェーンバラサ]

片手で操作!

シリンダタイプで組立、型合わせ作業に最適



キトーチェーンER2 シリンダ キトーチェーンER2 シリンダ

理想のバランス機能を実現。幅広い用途のハンドリング作業で実力を発揮します。

キトーバラサ

株式会社キトー 〇東京本社 ☎(03)5908-0173 〇名古屋営業部 ☎(052)726-8686 〇大阪営業部 ☎(06)6907-0601

〇本社工場 〒409-3853 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000番地

[お客様相談センター] ☎TEL:0120-988-558 FAX:0120-988-228 E-mail: callcenter@kito.co.jp 〇受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く) www.kito.co.jp

IGAS2011

「キトーワンダーアーム」「キトーバキュームハンド」「キトーアシストC」を出展いたします。
〇9月16日(金)~9月21日(水) 〇会場 東京ビッグサイト 〇キトーブースNo.東1ホールE1-46

感動を呼ぶ製品をめざして

ORION

エアーの集中配管に最適!!

エアー消費量に応じた最適回転数を自動判断...

使いやすい
タッチパネル式液晶モニター新開発
PAT.P

大流量真空ポンプ インバータベーンレスポンプ

eco speed control ※1 搭載

電気代削減

新開発ローターとeco speed controlの組み合わせで真空ポンプとしてこれまでにない省エネ性を実現。もちろんオイルフリーエアー。138m³/h 50kPa比較

項目	従来機	KCE380
電気料金	142.6万円/年	89.5万円/年
省エネ効果		約37%削減

※1 eco speed control: お客様のエアー消費量に応じて最適な回転数を自動判断する省エネ機構です。

静音

作業現場に設置しても不快感を感じない低運転音、低振動。138m³/h 50kPa比較

項目	従来機	KCE380
騒音	82dB	68dB

※2 騒音値は60Hz、1m距離で測定。※3 振動値は0.5mm/sで測定。※4 実測値であり保証値ではありません。

ロングライフ

ベーン(ブレード)が壊れない新構造のためオーバーホールは2万時間毎。日常管理は誰でも簡単作業。オーバーホールサイクル

項目	従来機	KCE380
稼働時間	11,000時間	20,000時間

※5 共通条件: 当社従来機(5.5kW)×2台とKCE380との比較

IGAS 2011出展
ブースNo.E5-43

オリオン機械株式会社

<http://www.orionkikai.co.jp>

お問い合わせは・・・産機営業部

〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246

TEL(026)245-1321 FAX(026)246-6753

e-mail: sankibu@orionkikai.co.jp